

ちょっと役立つ看護の知恵

回	日時	講演内容
1	10月15日(土) 14:00~16:00 【申込〆切】 10月7日(金)	高齢者に起こりやすい意識障害“せん妄”って知っていますか？ ～コロナ病棟の現場から～ 金 絵理先生(旭川医科大学病院 8階東病棟副看護師長/老人看護専門看護師) 入院などの環境の変化、治療の影響、ご自宅にいても認知症と間違われやすいせん妄という意識障害を起こす患者さんが増えています。せん妄は発症予防や重症化予防が大切ですので、ご自身でも取り組めるせん妄対策をご紹介します。
2	10月29日(土) 14:00~16:00 【申込〆切】 10月24日(月)	誤嚥予防と栄養管理について～美味しく食べ続けるために今からできること～ 工藤 紘子先生(旭川医科大学病院看護部外来ナースステーション副看護師/ 老人看護専門看護師/摂食・嚥下障害看護認定看護師) 健康寿命をより長くするためには、いつまでも美味しく食べることが重要です。「誤嚥性肺炎」という言葉を耳にする機会も増えてきましたが、誤嚥とはどういう状況なのか、高齢社会を楽しく生活するための栄養管理について考えてみたいと思います。
3	11月5日(土) 14:00~16:00 【申込〆切】 10月31日(月)	住み慣れた地域での安心できる暮らし方～看護小規模多機能型居宅介護とは～ 工藤 美香先生(看護小規模多機能型居宅介護つむぎ/在宅看護専門看護師) 住み慣れた地域で自分らしく生き抜くため、第2の我が家として看護小規模多機能型居宅介護があります。聞き馴染みがない介護小規模多機能居宅介護の役割について皆さんにお伝えできたらと思います。
4	11月12日(土) 14:00~16:00 【申込〆切】 11月7日(月)	心不全を知ってうまく付き合うコツを知ろう ～かくれ心不全から学んで自分らしい人生へ～ 井上 真奈美先生(北海道大野記念病院/慢性疾患看護専門看護師) 2025年には心不全パンデミックが到来すると言われています。死亡原因ががんに匹敵する心不全をより知って頂き、「かくれ心不全」の段階から適切に対処して進行を遅らせ、進行を予防しつつ病気とうまく付き合うコツを紹介します。
5	11月19日(土) 14:00~16:00 【申込〆切】 11月14日(月)	知っておきたいがんへの備え～コロナ禍で変わったこと、変わらないこと～ 吉田 奈美江先生(カレスサッポロ時計台記念病院看護主任/がん看護専門看護師) 高田 千秋先生(恵佑会札幌病院看護部長/がん看護専門看護師) 2人に1人が“がん”を経験するといわれています。がんという病気について正しく知り、コロナ禍でのがん治療や療養生活に役立つ社会福祉サービスや在宅医療の基礎知識を学び、考えることで備える機会にしたいと思います。
6	12月3日(土) 14:00~16:00 【申込〆切】 11月28日(月)	突然死を防ぐために知っておきたい知識 神田 直樹先生(本学看護福祉学部看護学科講師/急性重症患者看護専門看護師) この講座では、「どのような状況が突然死を引き起こしやすいか」、「突然心臓停止になった時の対応」についてお伝えしていきたいと思います。これらの知識を身につけ、突然死リスクの低い生活を送る一助になればと考えています。

◎全日程 WEB 会議システム「Zoom」にて開催

※各講座 10 分前より入室可能です。

- ◆定員：各回 50 名(申込先着順)
- ◆申込方法：申込フォームよりお申し込みください。QR コードからもアクセスいただけます。
(※TEL、FAX では受け付けておりません)
<https://forms.gle/mts9VRXZYT3R3xuM7>
- ◆備考：開催日 2 日前の 15:00 頃に ZoomURL、講義資料をメールにてお知らせいたします。
資料は PDF データでお送りいたしますので、各自で印刷をお願いいたします。
- ◆問合せ先：北海道医療大学 学術交流推進部 地域連携課(平日 8:45~17:00 のみ対応可能です。)
☎:0133-23-1129 ☒:nice@hoku-iryo-u.ac.jp

